



せっぺ 翔べ



日吉学園HP ★新日吉学園ブログ

県PTAの委嘱公開に参加して

日吉学園 校長 松尾 明

去る1月25日(土)に令和6年度鹿児島県PTA活動研究委嘱公開兼日置市PTA教育講演会がありました。

開会式前のアトラクションとして、伊作小学校児童による「伊作ソーラン節」やフラダンスの踊りの披露があり、開会式では、日置市「あいさつの日」標語の表彰式が行われました。

次の研究発表・協議の時間では、三つの学校のPTAから研究・実践の報告がありました。主な活動は次のとおりです。

1 鶴丸小PTA

コロナ禍で希薄になった家庭・学校・地域のつながりを再構築・見直しをする以下のような取組を行った。

- ① 有志による「学校おばけ屋敷」
- ② つるまる Smile フェス(「逃走中」など)
- ③ つるまる冬華日2024 など

2 花田小PTA

「家庭・学校・地域の三者連携を深め、心豊かでたくましい子供を育てる」というテーマのもと以下のような取組を行った。

- ① 親も一緒に「体力テスト」
- ② 地域の伝統行事「もちひっぱれ」
- ③ おやじの会による「花田農園」等

3 東市来中PTA

「生きる力と笑顔あふれる子供の育成」というテーマのもと、以下のような取組を行った。

- ① 保護者による(変装して)立哨指導・・・例えばクリスマスの季節にはサンタの衣装で立哨指導を行う。
- ② 東ちゃんの会・・・いわゆる「おやじの会」。歴代PTA、保護者OB、卒業生も参加する。

次に、MBC南日本放送でキャスターを務める柳 佐知さんによる「あさひと生きる～命の軌跡の物語～」という演題で講演が行われました。柳さんは、子宮頸がんの手術を受けた後に奇跡的に赤ちゃんを授かります。しかし、妊娠20週を過ぎて突然破水し、流産してしまいます。柳さんは深い悲しみの中から、赤ちゃんの死を受け入れ、新たな生き方を模索します。「命」や「当たり前のこと」の尊さに気付かせてくれる素晴らしい講演でした。

さて、私は今回の県PTA委嘱公開への参加を通して「PTAの意義」について考えました。

まず、三つの学校の報告を通して感じたことは、PTA会員が子供たちのために、自分たちができるることを楽しみながら行っていた、ということです。本校でも、今年度は研修部において、家庭教育学級と協力して相互の活動を行ったり、広報部において、これまでの広報の在り方を見直して新たなチャレンジをしたりするなど、「本校のPTAをよりよくしていこう」という動きが出てきています。

大切なことは「日吉学園PTA会則」にある「活動の目標(会員相互の理解と協力によって研修し、教養を高め〔中略〕日吉学園の教育振興に寄与すること)」や「活動の内容(会員の研修及び教養を高めるための活動を行うこと、学校・家庭・地域の三者連携を深め、家庭教育の充実を図ること等)」に立ち返り、私たち自身も楽しみながら活動を行うことだと思いました。

また、柳さんの講演会を聞いて、私たち親は、子供との限られた時間をいかに過ごすか(=いかに子供に関わっていくのか)が問われているのだと強く感じました。

どうせ貴重な時間を過ごすなら、親どうし、教職員、地域が共に語り、子供たちの成長を喜び合う、そんなPTAをめざしていきましょう!

2学期保護者アンケートの結果について

子供のようすについて

1 学習面

- 子どもに寄り添った学習に感謝。勉強嫌いだった子どもが無理なく学べている。
- 学習の差が出てくる学年だが、無理なく学べている様子が伺える。

2 友人関係・学校生活

- 友人関係のトラブルに対して、学園と連携し親身に対応してもらえた。大人を信用できた経験が子どもの支えになると感じる。
- 今年度は昨年度ほど学校生活を楽しめていない様子で心配。
- 昼休みにタブレットで遊ぶことが多いので、もっと外で体を動かしたり図書室を利用したりして欲しい。

3 学習中の指導について

- 授業中の態度や宿題について、全体ではなく、個人面談や指導をもっと行って欲しい。

行事等への要望について

1 年間行事の変更通知 等

- 11月の予定変更をもっと早く知りたかった。・11月に行事が多すぎて仕事を休めない。
- 三者面談と他の行事が同じ週に重なると仕事を休めないので、違う週にして欲しい。

2 運動会・持久走大会の開催

- 運動会の一日開催希望。早めに練習に取り組んでほしい。・持久走大会は、1~9年まで同日に開催して欲しい。

3 教育相談・面談の時期について

- 学期に教育相談を設けて欲しい。・担任の先生との面談時期を4月以外にも設定して欲しい。

4 体験活動 等

- 芋や稻作の経験を大事にして欲しい。・海に関わる学びを取り入れて欲しい。
- 日吉っ子フェスタで他学年との交流も大切だが、学年ごとの学習内容の発表の場としての活動にしてほしい。

5 学校行事と地域行事

- 学校行事と日吉町行事に参加が多すぎる。・先生たちに子供たちの休日や地域行事での頑張りをもっと知って欲しい。
- せっべとべ開催日の次の日の月曜を休みにして欲しい。

保護者のマナー・PTAと共有したい内容について

○ 参観日の際に保護者の私語やマナーについて気になる点がある。○ 朝の送迎について、駐車場の利用について再確認して欲しい。

○ 後期課程の教科書が多く、登下校が大変なので学校に置かせて欲しい。

○ プリント類が多すぎるので、全てマチコミで送って欲しい。

○ 子供と違う学年の保護者との繋がりが薄いと感じる。

○ 広報部のInstagram活用は良いと思う。SNSも加えて欲しい。

その他 オーガニック給食を取り入れて欲しい。

ご協力ありがとうございました～第2回「空きびん回収」～

1月19日(日)に実施いたしました「PTA空きびん回収」には、地域・保護者の皆様にご協力をいただき、たくさんの空きびんが集まりました。収益は、子供たちの教育環境の整備等に活用させていただきます。



SOSの出し方教室

1月17日(木)に、4年生を対象とした「SOSの出し方教室」を本校のスクールカウンセラーの上迫由美先生を講師にお招きし、開催しました。

子供たちは、心の“もやもや”をとるには人に相談するとよいことや、自分にどんな時にストレスがかかるにか、自分にあった解消法はどんなことなのか考えることが大切であるということを学ぶことができました。



本年度も、あと数回、スクールカウンセラーの先生とのカウンセリング可能日があります。教頭まで、お気軽にお問い合わせください。

★入賞おめでとうございます★

JA共済小・中学生書道コンクール

<特選>1年 下野 瑛士

【鹿児島県教育庁義務教育課】

「レッツ・エンジョイ・イング!リッシュ・ディ ショートスピーチ大会」】

<優秀賞>6年 森田 花夏 <奨励賞>6年 室屋 柚依

スペースの都合上、原文まま掲載はできませんでしたのでご了承ください。なお、職員会議では、原文について協議いたしました。多くのご意見ありがとうございました。

銀賞受賞！！県中学校音楽コンクール春の祭典

1月19日(日)、宝山ホール(鹿児島市)で行われた県中学校音楽コンクール春の祭典(合唱)において、8年生が学校代表で出場しました。結果は見事、銀賞でした。8年生は、この日のために、音楽の授業だけでなく、昼休みや放課後を使い日々合唱の練習に取り組んできました。本当に頑張ってきました。

音楽科の竹村先生や担任の真田先生は、合唱が少しずつ出来上がっていける過程の中で、「やればできる」という気概が見られるようになり、8年生の成長をとても喜んでいました。この経験を9年生になった時の「受験」に生かし、また最上級生として日吉学園を力強く引っ張って欲しいです。



2月の行事予定

3	月	メディアコントロール週間(～2/12)
7	金	【後】性感染症予防教室(9年)
8	土	土曜授業⑩
10	月	【後】学年末テスト(12・13日)
14	金	授業参観・学年末PTA
25	火	【前】年度末B校時(25・26日)
28	金	【前】お別れ遠足

